

学校法人ISI学園 専門学校長野ビジネス外語力レッジ 2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	日本語コミュニケーション I (NKT14D)		
講義名（コード）	日本語コミュニケーション I B (NKT14DB)		
対象学科	国際コミュニケーション学科 / グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	英語キャリアコース / グローバルビジネスコース / 観光ホスピタリティコース / WEBマーケティングコース	単位数	2
授業担当者	田中 清夫	時間数	30
成績評価教員	田中 清夫	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	適切な言い回しを学ぶことで語彙力と文法の知識を獲得し資格試験取得を実現する
全体の内容と概要	語彙については、テスト形式で実践的に習得する。文法については、形式と用法を用例を通じて習得する
授業時間外の学修	実力向上には特に復習が重要
履修上の注意事項等	JLPT合格に向けて意欲的に授業に取り組むこと

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件				
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%	
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
	評価	評価基準	評価内容	
成績評価基準	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。	
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。	
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。	
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。	
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。	
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	「オリエンテーション」 これから学ぶ教科書について理解できる	TRY : 教科書の構成と今後の授業の進め方を説明する。文字語彙についても教科書の構成と授業の進め方を説明する。それぞれ、項目について授業を開始する
2	文法については「スタッフ募集のお知らせ」の文が読める。求人条件が理解できる。文字語彙は、実践的な問題に回答できる。	TRY : 「・・につき」「・・問わず」「に限り」の用法を習得する 文字語彙 : 第1回の問題を習得する
3		TRY : 「・・に応じ」「・・にかかわらず」「において」の用法を習得する 文字語彙 : 第2回の問題を習得する
4		TRY : 「・・の際に」「・・のこと」の用法を習得する。一章のまとめ問題を習得する。 文字語彙 : 第3回の問題を習得する
5		TRY : 「・・して以来」「・・をはじめ」「・・のもとで」「・・はもとより」の用法を習得する 文字語彙 : 第4回の問題を習得する
6	文法については「転出する時のお別れの挨拶」「転入する時の着任の挨拶」が理解できるようになる。挨拶ができることも目指す。文字語彙は、実践的な問題に回答できる	TRY : 「・・ものだ」「・・上で」「・・ながら」の用法を習得する 文字語彙 : 第5回の問題を習得する
7		TRY : 「・・を目的とした」「・・をきっかけに」「・・からには」の用法を習得する 文字語彙 : 第6回の問題を習得する
8		TRY : 「・・わけではありません」「・・ことなく」「・・にもかかわらず」の用法を習得し2章のまとめ問題を習得する。 文字語彙 : 第7回の問題を習得する
9		TRY : 「・・として」「・・限り」「・・せざるを得ない」の用法を習得する 文字語彙 : 第8回の問題を習得する
10	文法については仕事などの社会生活の場面での心構えを聞いて、理解できる。クレーム対応方法の説明を聞いて理解できるようになる。文字語彙は、実践的な問題に回答できる	TRY : 「・・というものではありません」「・・はともかくとして」「かねません」の用法を習得する 文字語彙 : 第9回の問題を習得する
11		TRY : 「・・というより」「・・ではいられません」の用法を習得し3章のまとめ問題を習得する。 文字語彙 : 第10回の問題を習得する
12	文法については天気予報、台風情報などのニュースを聞いて理解できる。文字語彙は実践的問題に回答	TRY : 「・・を速めつつ」「・・にわたって」「にかけて」の用法を習得する 文字語彙 : 第11回の問題を習得する
13		TRY : 「・・にともない」「・・おそれがあります」の用法を習得する。1章から3章までの復習をする。 文字語彙 : 第1回から11回の復習をする
14	前期まとめと解説	前期テストを実施する
15	前期まとめと解説	テスト結果をフィードバックする

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	TRY文法から伸ばす日本語日本語能力試験N2 日本語パワードリルN2文字・語彙
参考文献・資料等	
備考	